

校長室だより

第16号 令和6年9月10日

江戸川区立瑞江小学校長

牧岡 優美子



まだまだ暑いです



9月なのに、真夏の様な暑さが続いています。まぶしい陽光が容赦なく照り付け、校庭は45.6℃！暑さ指数も危険レベルになってしまい、昼休みは「外遊びは中止します」の放送に、がっかりした子どもたちの声が聞こえます。

なんとか粘って遊ぼうとする子たちも、温度計の数値を見てあきらめました。しばらくは、この暑さとゲリラ雷雨の心配が続きます。暦の上では秋なんですけど、暑さ対策と水筒をお願いします。

夏休み作品展

9月4日(水)～10日(火)、夏休み中に子どもたちが(ちょっと大人も?)作った楽しい作品が、各クラスの廊下に並んでいます。いろんなジャンルの、自由な作品が展示されているので、見て回るだけで楽しい気分になります。

作品には1つずつ説明が付いていて、3色のシールが貼ってあります。青色は「さわっても大丈夫!」黄色は「作った本人がいっしょなら、さわってもいいよ」赤色は「さわらないでください」。作品が壊されないという利点もありますが、黄色のシールは本人とのコミュニケーションが生まれます。休み時間はワイワイ、ガヤガヤ、楽しい廊下です。

なお、期間中にご来校いただいた皆様、ありがとうございました。



保小連携活動



9月4日(水)、お隣の今井保育園の避難訓練がありました。瑞江小が二次避難場所なので、引き取り訓練も本校で行いました。園児たちは、黙って真剣に避難ができました。

特に年長のさくら組さんが立派で、先生から「小さい子たちのお手本になりますよ」と声をかけられている姿に、6年生がリーダーとして頑張っている瑞江小と同じだなと思いました。